

2014年度 國學院大學法科大学院

《I期法律科目試験》

民 法

● 注意事項

- 1 試験時間は、12時30分から13時30分までです。
- 2 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 3 解答用紙への記入は、黒もしくは青インクのボールペンまたは万年筆（ただし、インクがプラスチック製消しゴム等で消せないものに限る。）を使用してください。これ以外のものを使用した場合は、無効となります。
- 4 訂正をする場合は、明確に線で消してください。修正液等は、使用しないでください。
- 5 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の印刷不鮮明等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 6 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入してください。
 - ① 受験番号
 - ② 氏名
- 7 問題の内容に関わる質問については、お答えできません。
- 8 「六法」は、貸与する『ポケット六法』以外使用できません。また、毎試験終了後、『ポケット六法』は回収します。
- 9 解答中に解答用紙を毀損した場合、手を挙げて監督者に知らせてください。監督者の確認後、新しい解答用紙と交換します。
- 10 携帯電話等は、時計としての利用も認められていません。必ず電源を切り、鞆などの中にしまっ、身につけないでください。
- 11 試験開始後、終了まで原則として退室は認めません。
- 12 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。いかなる理由でも解答用紙は、持ち帰ることはできません。
- 13 体調が悪い場合は、手を挙げて必ず監督者に伝えてください。

次の事例を読んで、あとの問に答えなさい。

Bは、A（70歳）が所有する時価1億円相当の甲土地を安価で取得しようと思い、Aが高齢で病弱であることにつけ込み、「甲は半端な土地だから他人には売れない。」とか、「甲の時価は1,000万円から2,000万円の間である。」などと虚偽の事実をならべたて、「自分が最高価格の2,000万円を買ってあげる。そうすれば、その売却代金で介護付の老人ホームに入ることができ、安心して生活が出来ますよ。」と言葉巧みにもちかけ、甲土地を2,000万円で売却する旨の契約を締結させ、即金で2,000万円を支払い、移転登記も済ませてしまった。

数日後、「甲が、最高価格の2,000万円で売れてよかった。これからは、おまえに迷惑をかけずに、介護付の老人ホームで暮らせるよ。」という電話をもらったAの息子Sは、不審に思い、早速父親の家に赴き、事情を詳しく聞いた上で、その場でAからBに対し、甲土地の売買契約を取り消す旨の意思表示をさせ、あわせて、甲土地の返還と移転登記の抹消を求めさせた。

ところが、Bは、言を左右にして、Aの請求になかなか応じようとはしなかった。その折衝のさなか、心労が重なったためであろうか、Aの持病である心臓病が悪化し、緊急入院が必要となった。その結果、Bとの話し合いは、Aが入院していた1ヶ月間ほど、中断せざるを得なくなってしまった。

他方、Aから連絡がなくなったのをこれ幸いとばかりに、その1ヶ月の間にBは、甲土地を時価の半値でCに売却し、登記を移してしまった。

退院して、甲土地をめぐる交渉を再開しようとBのもとを訪れたAは、Bから「ああ、あの土地はもうCさんに売ってしまいましたので、交渉は、Cさんとしてください。」と言われ、けんもほろろに追い返されてしまった。この事態を知ってびっくりしたAは、息子のSに連れられ、弁護士であるあなたのところに相談にきた。

（問）

上の事例において、Aから相談を受けた弁護士として、BおよびCに対し、どのような法的主張をすることができるか。相手方の考えられる反論をふまえて答えなさい。